

# 戸塚警察ニュース

令和6年6月12日

## ● 刑法犯認知件数

	令和6年5月末	令和5年5月末	増減	割合
戸塚区	364件	370件	-6件	-1.6%
神奈川県	17586件	17355件	+231件	+1.3%

## ● 特殊詐欺発生件数

		令和6年5月末	令和5年5月末	増減
戸塚区	件数	34件	14件	+20件
	被害額	約5481万円	約3284万円	+2197万円
神奈川県	件数	685件	834件	-149件
	被害額	約16億4670万円	約16億6006万円	-1336万円

## ● 交通事故発生件数

		令和6年5月末	令和5年5月末	増減
戸塚区	発生	234件	243件	-9件
	死亡	0人	1人	-1人
	負傷	255人	279人	-24人
神奈川県	発生	8351件	8727件	-376件
	死亡	43人	44人	-1人
	負傷	9680人	10316人	-636人

## ● 特殊詐欺検挙件数

		令和6年5月末	令和5年5月末	増減
戸塚区	件数	4件	11件	-7件
	人員	2人	1人	+1人
神奈川県	件数	167件	234件	-67件
	人員	70人	88人	-18人

※ 数値については暫定値となります。

《お知らせ》

# 「私たちはダマされません！」

神奈川県警では、特殊詐欺被害防止スローガンとして「私たちはダマされません！」を掲げています。

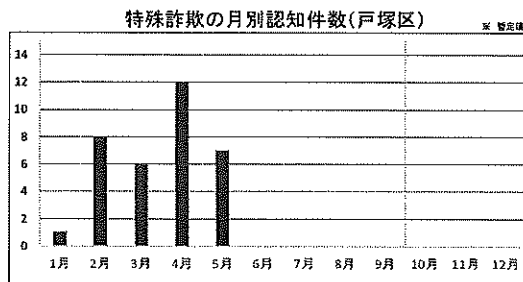
高齢者自身が「絶対に騙されない」という強い意志を持つことで被害防止に繋げることを目的としています。

戸塚区内においても、特殊詐欺被害が発生している状況であるため、周知をお願い致します。

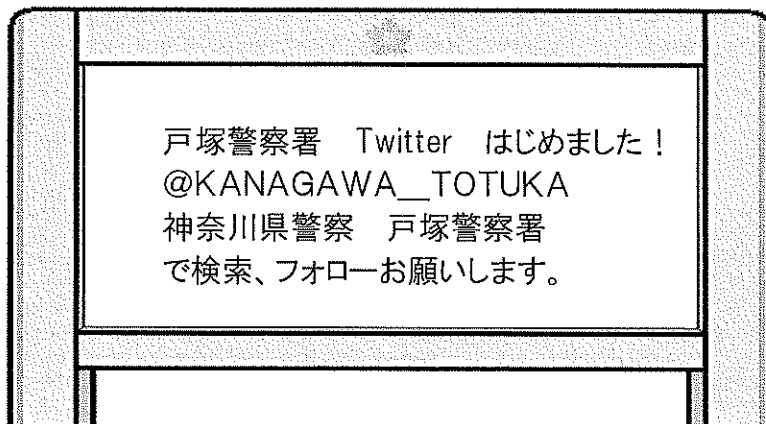
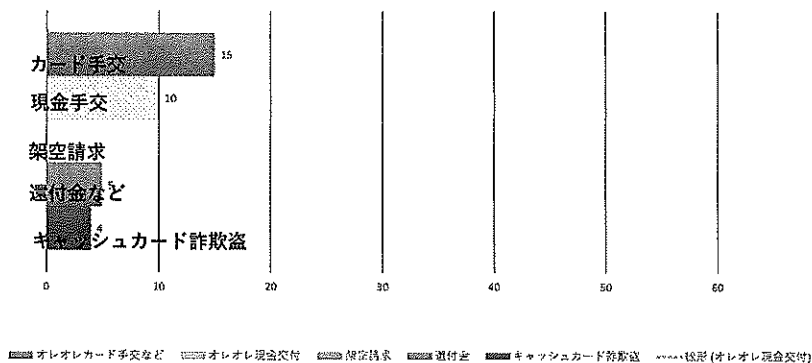
# 自宅の現金保管に注意！

自宅での現金保管は、火災や空き巣等で被害に遭ってしまう可能性があるだけでなく、オレオレ詐欺等の電話があった際に、直ぐに用意できることから、犯人に手渡ししやすい状況になってしまいます。

また、自宅に現金が保管されていることが、犯人グループに知られてしまえば、アポ電強盗の被害に遭う可能性もあることから、現金の必要以上の保管は控えましょう！



特殊詐欺の手口別認知件数 (戸塚区内・5月31日現在)



令和6年5月中の刑法犯発生状況（月別累計/暫定値）

町名	強盗	傷害	暴行	器物損壊等	住居侵入	事務所荒らし	出店荒らし	忍込み	空き巣	自動車盗	オートバイ盗	自転車盗	車上ねらい	ひったくり	自販機ねらい	部品ねらい	置引き	万引き	振り込み詐欺	詐欺	その他	合計
秋葉町											1											1
影取町																					1	1
柏尾町																						0
上柏尾町																					1	1
上倉田町									1			2							1		2	6
上矢部町													1						1			2
川上町												1						3				4
汲沢1～8丁目													1								2	3
汲沢町						1													1		1	3
小雀町																1						1
品濃町											1						2	3	1		2	9
下倉田町																					1	1
戸塚町		1									1	5						6			10	23
鳥が丘																		1				1
名瀬町																	1				1	2
東俣野町																					4	4
平戸1～5丁目																		1			3	4
平戸町												2	1			1					2	6
深谷町																			1		3	4
舞岡町													1			1					1	3
前田町											1					1					1	3
俣野町																					1	1
南舞岡1～4丁目																					2	2
矢部町			1																1		3	5
吉田町																			1		1	2
戸塚町無番地				1																		1
上品濃															1							1
原宿1～5丁目		1										1					1	1			1	5
その他(電車内等)																						0
合計	0	2	2	0	0	1	0	0	1	0	4	11	4	0	1	4	4	15	7	0	43	99
令和5年発生件数	1	1	4	3	2	0	0	0	6	0	3	23	2	0	0	2	3	15	2	0	20	87
前年度対比件数	-1	1	-2	-3	-2	1	0	0	-5	0	1	-12	2	0	1	2	1	0	5	0	23	12

# 戸塚警察署管内の人身交通事故発生実態と特徴(概数)

令和6年1月1日から令和6年5月31日までの間

\* 交通事故発生概要

		神奈川県下管内	
件数	2024年	8351	234
	2023年	8727	243
		増減	-376 -9
死者数	2024年	43	0
	2023年	44	1
		増減	-1 -1
負傷者数	2024年	9680	255
	2023年	10316	279
		増減	-636 -24

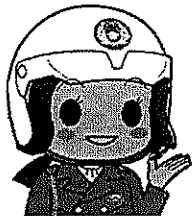
\* 道路別事故発生件数

道路名	件数	増減	死者
国道1号	53	-26	
横浜伊勢原	2	-3	
環状2号線	10	-2	
環状3号線	9	3	
環状4号線	11	2	
瀬谷柏尾	2	-3	
阿久和鎌倉	3	3	
原宿六浦			
大船停車場矢部	5	2	
一般市道	126	15	
その他	13		
合計	234	-9	

が増加したところ

## ◎ 戸塚警察署管内の人身交通事故の特徴

- 二輪車の関係する事故は 71件 発生した  
これは前年比 -9件 で  
発生件数全体の 30.3% にあたる  
県下の平均は 27.6% であった
- 高齢者の関係する事故は 81件 発生した  
これは前年比 +5件 で  
発生件数全体の 34.6% にあたる  
県下の平均は 34.3% であった
- 自転車の関係する事故は 47件 発生した  
これは前年比 +19件 で  
発生件数全体の 20.1% にあたる  
県下の平均は 23.7% であった
- 国道1号での事故は 53件 発生した  
これは前年比 -26件 で  
発生件数全体の 22.6% にあたる



\* 月別事故発生状況

月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
2024年	43	51	49	51	40								234
増減	-8	3	1	4	-9								-9
2024年													-1
増減		-1											-1
2024年	46	58	52	57	42								255
増減	-11	9	-4	3	-21								-24

が増加したところ

\* 曜日別事故発生状況

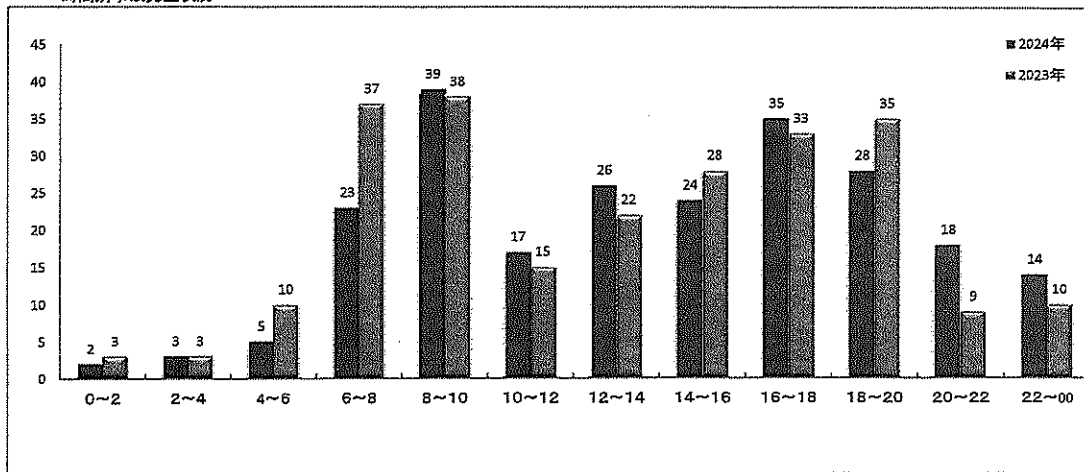
曜日	日	月	火	水	木	金	土	合計
件数	17	35	39	36	32	43	32	234
増減	-12	9	3		-1	-2	-6	-9

が増加したところ

\* 町名別事故発生状況

町名	件数	増減	死者
秋葉町	1	-2	
影取町	2	-2	
柏尾町	4	-9	
上柏尾町	2		
上倉田町	10	6	
上品濃	2	1	
上矢部町	17	5	
川上町	6	-3	
波沢町	5	-3	
波沢	6	4	
小雀町	7	3	
品濃町	18	-7	
下倉田町	11	6	
戸塚町	47	7	
烏が丘	3	1	
名瀬町	5	-5	
原宿	12	-5	
俣野町	2	-1	
東俣野町	12	4	
平戸町	14	-6	
平戸	4	-1	
深谷町	14	-4	
舞岡町	7	-5	
前田町	2	-2	
南舞岡		-1	
矢部町	11	6	
吉田町	10	4	
合計	234	-9	

\* 時間別事故発生状況



\* 第1当事者の違反

第一当事者の違反	件数	割合
前方不注意	25	10.7%
左右安全不確認	35	15.0%
後安全不確認	19	8.1%
一時不停止	3	1.3%
信号無視	6	2.6%
ブレーキ操作不適	11	4.7%
ハンドル操作不適	1	0.4%
優先通行妨害	8	3.4%
動静不注意	29	12.4%
速度超過	1	0.4%
横断歩行者妨害	19	8.1%
その他	77	32.9%
対象外		
合計	234	100.0%

前方不注意・左右安全不確認・後方安全不確認の違反で全体の

33.8%

を占めています！！

少しの注意で事故は防げます！



増減は、前年対比数です。

# 火災・救急状況（令和6年）

戸塚消防署（令和6年5月31日現在）

区分／年別		戸塚区		
		令和6年	令和5年	増△減
火災件数		21	25	△ 4
火災種別	建物	14	15	△ 1
	林野			
	車両	3	4	△ 1
	船舶			
	航空機			
	その他	4	6	△ 2
損害程度	焼損床面積（㎡）	346	187	159
	死者		1	△ 1
	負傷者	4	1	3
主な出火原因	こんろ	3	1	2
	放火（疑い含む）	3	5	△ 2
	ストーブ	3	1	2
	配線器具	2	2	
	溶接機・切断機	1		1
	その他	9	16	△ 7
救急出場件数		7,612	7,073	539
救急種別	急病	5,238	4,786	452
	交通事故	264	292	△ 28
	一般負傷	1,333	1,283	50
	その他	777	712	65

区分／年別		横浜市		
		令和6年	令和5年	増△減
火災件数		283	328	△ 45
火災種別	建物	200	182	18
	林野			
	車両	26	39	△ 13
	船舶			
	航空機			
	その他	57	107	△ 50
損害程度	焼損床面積（㎡）	3,178	3,034	144
	死者	16	7	9
	負傷者	56	44	12
主な出火原因	たばこ	48	55	△ 7
	放火（疑い含む）	41	63	△ 22
	こんろ	37	35	2
	電気機器	25	25	
	ストーブ	15	11	4
	その他	117	139	△ 22
救急出場件数		103,047	95,990	7,057
救急種別	急病	72,659	67,415	5,244
	交通事故	3,618	3,495	123
	一般負傷	18,968	17,695	1,273
	その他	7,802	7,385	417

※ 数値は速報のため、変更することがあります。

## 令和6年5月中の戸塚区内火災・救急状況

火災 5 件			救急 7,612 件	
発生日	発生場所	概要	種別	件数
5月2日	東俣野町	共同住宅4階居室54㎡、外壁10㎡、手すり2m、雨どい等焼損、階下5室水損	急病	5,238
5月8日	下倉田町	路上のごみ類を焼損	交通事故	264
5月14日	矢部町	共同住宅4階居室内の壁付きコンセント1基、電気ケトル電源プラグを焼損	一般負傷	1,333
5月24日	原宿一丁目	パッカー車の荷台内ごみ若干焼損	その他	777
5月31日	名瀬町	共同住宅4階居室内のレンジフィルター1枚、レンジフード、蛍光灯各若干焼損、天井1㎡すず汚損		

### 連合町内会別火災発生状況

5 月

令和6年

連合／年別	令和6年	令和5年	増△減	連合／年別	令和6年	令和5年	増△減
戸塚第一地区	1	0	1	平戸平和台地区	0	0	0
戸塚第二地区	1	1	0	上矢部地区	1	1	0
戸塚第三地区	0	1	△ 1	名瀬地区	1	2	△ 1
踊場地区	0	2	△ 2	大正地区	4	6	△ 2
北汲沢地区	1	0	1	汲沢地区	0	1	△ 1
舞岡地区	2	0	2	上倉田地区	0	1	△ 1
川上地区	1	0	1	下倉田地区	2	3	△ 1
柏尾地区	2	0	2	吉田矢部地区	1	0	1
東戸塚地区	1	2	△ 1	その他	2	4	△ 2
平戸地区	1	1	0	合計	21	25	△ 4

# 戸塚消防署からのお知らせ

～熱中症の予防対策を始めましょう!～

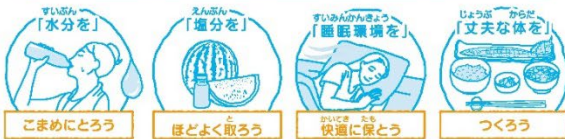
今季は、以下のポスターにより熱中症広報を実施します。

## 熱中症の予防・対策

熱中症は正しい予防方法を知り、普段から気をつけることで防ぐことができます。例えば、初夏や梅雨明け・夏休み明けなど、体が暑さに慣れていないのに気温が急上昇するときは特に危険です。無理せず、徐々に体を慣らすようにしましょう。



### ① シーズンを通して、暑さに負けない体づくりを続けよう



気温が上がり始める初夏から、日常的に適度な運動をおこない、適切な食事、十分な睡眠をとるようにしましょう。

かかりつけ医から水分や塩分の制限をされている場合は、よく相談の上、その指示に従いましょう。

### ② 特に注意が必要なシーンや場所で、暑さから身を守るアクションを



炎天下でのスポーツや、空調設備の整っていない環境での作業時などでは、熱中症の危険からしっかりと身を守るアクションをとることが必要です。適度な水分と塩分の補給をおこない、こまめに休憩をとるようにしましょう。

### ③ 日々の生活の中で、暑さに対する工夫をしよう



適度な空調で室内の温度を快適に保ったり、衣服を工夫することで、熱中症の危険を避けやすくなります。また、日よけをして直射日光を避けましょう。自分のいる環境の熱中症危険度を常に気にする習慣をつけることも重要です。

意識がない！反応がおかしい！

場合はすぐ → 119番へ



担当：戸塚消防署 電話 881-0119

掲出については、一般財団法人日本気象協会の承諾をいただいています。



熱中症ゼロへ 2024

「熱中症ゼロへ」とは、熱中症にかかる方を減らし、亡くなってしまふ方をゼロにすることを目指して一般財団法人日本気象協会が推進するプロジェクトです。公式サイト <https://www.netsuzero.jp/>

2024年度は下記のオフィシャルパートナー各社の協力により、啓発活動を実施します。日本コカ・コーラ株式会社(アクエリアス、アクエリアス層口箱水筒)、エバラ食品工業株式会社、株式会社空調館、カバヤ食品株式会社、株式会社リヘルタ、佐藤製菓株式会社(コンケル、コンケルローヤルアクア)、株式会社くらこん、パナソニック株式会社、江崎グリコ株式会社、中田食品株式会社、株式会社LEFT-U、株式会社クアリティツ・アンド・パートナーズ、花王株式会社、いなばペットフード株式会社

※画像・文章の著作権目的での利用や、無断で転載および複製等の行為はご遠慮ください。Copyright(C) 熱中症ゼロへ All Rights Reserved.

梅雨が明けたら、気温が急上昇し、熱中症へのリスクが高まります。

夏到来まで残りわずか…

『暑熱順化』をしましょう。

戸塚消防署 総務・予防課 045-881-0119